



文：小川 康成

閑話休題 コロナ疲れ?!

皆様、こんにちは。この数か月は私を含め、今までの生活が一変した方が多いと思います。メディアのニュースも、毎日のようにコロナ関連ばかりで、少し食傷気味ではないでしょうか？緊急事態宣言も解除された今、徐々に日常生活が戻ってくることを願うばかりです。

毎日のニュースで流れる感染者数について「ジョンズ・ホプキンス大学の集計」という物が大半でした。どこの大学なのか気になったので調べてみました。(笑)

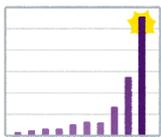
～ ジョンズ・ホプキンス大学 ～

アメリカ合衆国のメリーランド州・ボルチモアにあり、世界屈指の医学部を持っているアメリカでも最難関の名門私立大学だそうです。設立は、1876年(明治9年)、日本からは新渡戸稲造も留学していたことがあるようです。大学名になっているジョンズ・ホプキンス (Johns Hopkins) とは人名で、1800年代に実在した奴隷解放運動家・篤志家、南北戦争では北軍の支持をした方だそうです。



同大学は、2018年に「パンデミック(世界的大流行)を起こす、RNA感染症に注意し、備えるべきだ」と発表していた。という事なので、正に僅か1年後には、指摘通りの状況が、起こったと考えると、ちょっと驚きです。

「ジョンズ・ホプキンス大学の集計」と発表されるデータについては、同大学の准教授と中国人の大学院生が使用していた既存のプログラムをもとに、僅か数時間で作成し「役に立つのではないかとTwitterに投稿したところ、注目を集め、今や大多数の報道機関が利用するデータに

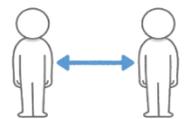


なっています。発明という訳では無いでしょうが、新型コロナウイルスの感染者数の統計に大いに役立っていると思いますが、そのプログラムが1日もかからずに作られるとは、いやはや凡人の理解の範疇を越えています(笑)

「ソーシャル・ディスタンス」って? ... 4つの心理的距離

アメリカの文化人類学者エドワード・ホール氏は、「人間には関係性により快適・不快に感じる距離(パーソナル・スペース)があり、その心理的距離は以下の4つで、個々の関係性とこの距離感を適切に保てないと、相手にストレスや圧迫感を与えてしまい、上手に関係性を築きにくい。」と唱えました。

- ①密接距離(45cm以下) ... 家族や恋人同士などにみられる密接な距離
- ②個体距離(45~120cm) ... 友人・知人など親しい間柄の距離
- ③社会距離(120~360cm) ... 仕事上の相手や同僚などの距離
- ④公衆距離(360cm以上) ... 関係性の薄い、講師と聴衆などの距離



コロナ感染で推奨されているのは概ね200cmなので、③の距離ですね。



「楽しくなくても笑顔を作っていると、本当に楽しくなる。」という説がありますが、逆にソーシャル・ディスタンスを保っていると、関係性が親しみを感じられなくなるのかな?といらぬ心配をしてしまいそうです...

メンバー 近況報告

涼しいマスク？

岩瀬 英之

緊急事態宣言が解除され、少しずつ外出することも増えてきました。今まで、マスクを着用することがほとんどなかったため、未だマスクをつけて外出することに慣れず、よく忘れて家から出そうになり、取りに帰ることも…。6月になり、少しずつテニスコートも再開し始めたので、テニスをすることも増えてきましたが、コート利用にも新たなルールで「検温」「大きな声を出さないこと」「一面に6人まで」など、制限付きで開放していますが、マスク着用も必要になっていて、これからの時期は熱中症も心配です。クールマスク某紳士服メーカーが売り出している「ダブル抗菌・洗えるクールマスク」は、通気性を高めた涼感使用のマスク、抗菌効果を高めながら一層を除いて通気性を高め、蒸れにくい仕様にして販売しています。これにより軽量化したほか、涼感効果も高め、夏の使用に適していて、UVカット加工も施しているそうです。あと気になるのは、スポーツメーカーから出ている「スポーツフェイスマスク」です。スポーツウェアに幅広く使用している熱を吸収する生地で作られ、吸汗速乾機能を備え、洗濯しても効果が持続する抗菌加工を施しているそうです。まだまだマスクが必要となりそうですし、テニスプレー中の熱中症対策にも、夏向けのマスク購入を考えています。



シルバー川柳

小川 とも子

コロナ騒動も自粛が解除されたものの、第2波、3波がいつ来るかわからず、油断はできないとの事。どこも出かけず、庭の草取りをしたり、本を読んだりの日々です。今回は、リハビリで利用しているシルバー川柳をご紹介します。一緒に口の運動をやってみませんか？どの句も笑ってしまうものばかりです。長生きするにも口の運動が大切とのこと。右記の川柳の他に「パタカラ」という言葉を繰り返すことが口全体の運動になるそうです。やり方は、パバババ、タタタタ、カカカカ、ララララと5回ずつ言って、その後でパタカラを5回大きな声で唱えることが良いそうです。



シルバー川柳

- ・ポックリと、逝きたいくせに医者通い
- ・こんにちは、思い出せずにさようなら
- ・クラス会、それぞれ持病の専門医
- ・老いるとは、増える薬と減る記憶
- ・マイナンバー、ナンマイダー聞き違い
- ・石段の、下から拝む寺参り
- ・人生に迷いはないが、道迷う
- ・あれよあれ、
それよそれと答え出す
- ・年賀状、
出さずにいたら死亡説



外出自粛

新型コロナウイルスの影響で、2ヶ月くらい外出自粛生活でした。いかがお過ごしでしたか？弊社は、金融機関になるので、カレンダー通りの営業を続けていましたが、保険会社などからの要請も有り必要最小限の営業をしていました。期間中は、なるべく皆さんとお会いすること無く継続手続きや事故対応のみの縮小営業を続けていました。期間中の自動車事故がかなり少なかったように感じていましたが、先日の新聞にも全国的な緊急事態宣言により、みんなが外出を控えた影響で4月は前年比2割減、ゴールデンウィークには前年より3割以上も件数が減っていたと出ていました。ただ、一般道や高速道路に車が少なくて、道路が空いているからスピードが出しやすくなり、違反の検挙件数が多かったそうです。車の走行が少ない影響が色々な所に出ていましたね。安全運転を心掛けましょう！！先日、家族で栄へ行きましたが、飲食店でテイクアウトの購入やお店への入店人数の制限をしている影響で、色々な所での待ち時間が多いことにビックリしました。特に子供が行きたかったお店では、1時間半後の入場チケットを買い、レジャー施設??みたいな事でビックリ、何をやるにもかなり並んだり、待ったりと時間が掛かってしまい、久しぶりの外出に疲れてしまいました。

小川 真紀

